

Injury Alert (傷害速報)類似事例

ビーズ玩具による鼻腔異物 (No.116 ビーズ玩具による外耳道異物・鼓膜穿孔の類似事例 1)

事例	基本情報	年齢：2歳 7か月 性別：女児 体重：12kg 身長：88cm
	家族構成	父、母、姉(4歳)
	発達・既往歴	なし
臨床診断名		両鼻腔異物
医療費		外来 17,680円
原因対象	対象名称	ポリビニルアルコール製ビーズ玩具 (直径5mm)
	入手経路 使用状況	親戚から姉の誕生日プレゼントに中古品を貰った。 事故当日が初めての使用
発生状況	発生場所	自宅リビング
	周囲の人 周囲の環境	目撃なし
	発生年月日	2021年5月X日(水) 午後4~6時
	発生時の 詳しい様子 受診までの経緯	午後4時に本児がリビングの床に座り一人で遊ぶおもちゃで遊んでいた。同室の机で母と姉はビーズで遊んでいた。午後5時にビーズを片付け児の手の届かないところにしまった。午後6時に母が本児の鼻汁がピンク色であることに気づいた。本児に問うと「2つ」と言ったので、鼻腔異物を疑い午後8時に医療機関を受診した。異物を挿入した瞬間は誰も目撃していない。
医療機関受診時以降の治療経過 転帰		午後8時に救急外来を受診した。救急外来医師により左右の鼻腔に1つずつビーズを目視で確認した。一部溶解し鼻腔より突出していたため、一部を鑷子で把持し両鼻腔異物を摘出した。摘出後再度鼻腔を確認すると右鼻腔にもう一つビーズ(3つ目)を確認し、奥であったため鼻用鑷子に変えて摘出できた。摘出したビーズはいずれも変形しており、柔らかく、粘着性があった(図)。鼻出血などの合併症はなく同日帰宅とし、X+5日後に本児宅に電話をして、合併症なく経過していることを確認した。
キーワード		ポリビニルアルコール、ビーズ玩具、鼻腔異物

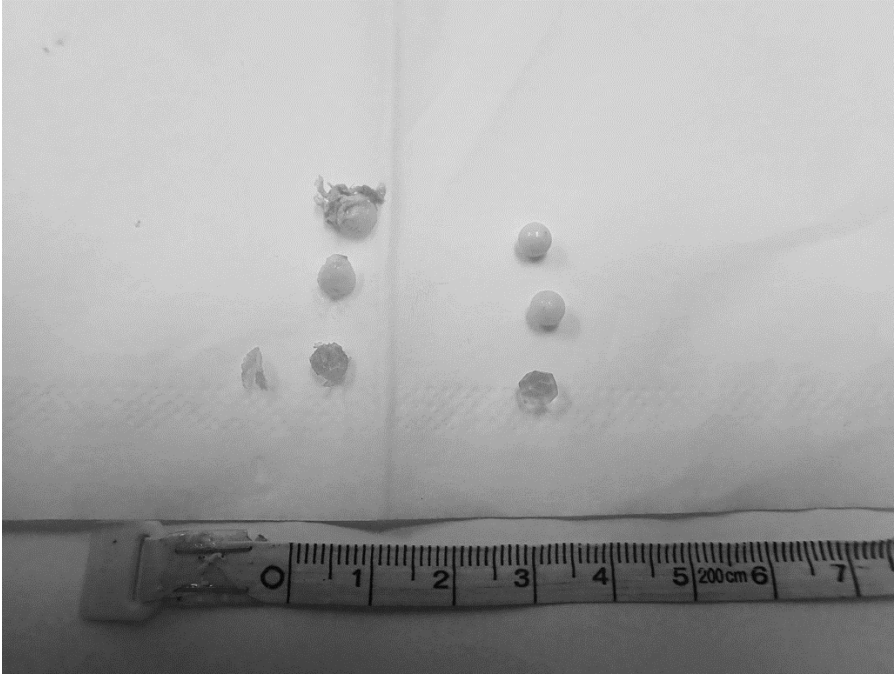


図 摘出したビーズ (左)、同じ製品 (右)